地震・台風に強い！これが鶴弥の防災瓦。

地震に強い！

震度7クラスに耐える安心設計!!

防災瓦と棟金具（ガイドライン工法）の組み合わせで
大切な屋根を地震から守ります。

耐震性・耐風性に優れたかみ合わせ構造

瓦同士がかみ合わさることで、瓦と瓦をがっちりと固定。そのため、強い風にも安心な優れた耐風効果を発揮します。また、（財）建材試験センターに依頼し、（財）住宅基盤整備公団にて3次元振動台実験を実施。十勝沖地震、阪神大震災の地震波においても瓦のズレや損傷などはなく、震度7クラスの地震でも脱落しないことが証明されました。





耐震性能試験（（財）建材試験センター）

＋

より強く瓦を固定する棟金具仕様

垂木を棟金具で野地に固定することで棟の崩れを防ぎ、冠瓦をパッキン付ステンレスねじで垂木に留め付け、のし瓦も全て緊結用線で固定し瓦のズレや脱落を防止します。（ガイドライン工法）

ガイドライン工法

阪神大震災などの震度7クラスの揺れに耐えられるよう科学的実験により実証された、全日本瓦工事事業連盟の推奨する耐震工法。



※棟金具仕様は、地域によって仕様が異なります。

※工事価格については、お近くの工事店までお問合わせください。

台風に強い！

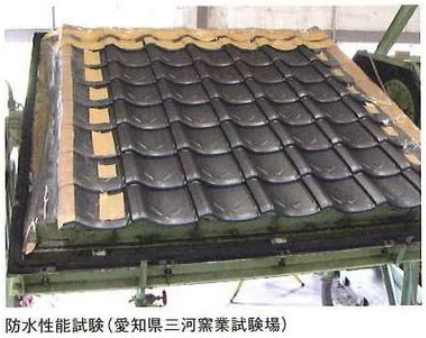
強い風・雨に優れた効果を発揮!

耐風性プラス効果的な防水性を発揮することで、
大切な屋根を台風から守ります。

二重水返し構造による優れた防水性能

縦重ね、横重ね部に設けた二重水返しが雨水の流れを効率的にスムーズにします。大雨はもちろんのこと、台風にも優れた防水性能を発揮します。





防水性能試験（愛知県三河窯業試験場）